昭和29年(1954) 4月 29日 (木曜日) 第1109号

磐城日日

新聞 月一回80圓 夕刊休刊 月曜 一部賣(3圓)

磐城日日新聞社
福島縣磐城市渚廻51
電話代表387番
編集兼發行人 比佐不二夫
發行所

二千町歩の冠水防止に
藤原川の河口調査
東大教授秋葉工博ら來市

東京大学教授秋葉工学博士、全國土地改良協会阿部事務局長、縣土地改良協會佐久間事務局長ら一行は縣耕地課関野課長の案内で二十七日午後一時磐城市藤原川の河口を視察、位置、潮流と川流の關係、砂質、更に南富岡地内藤原川と矢田川の合流三角地（通稱二ツ橋）を四時間に亘つて綿密に調査して歸縣した

藤原川は近年非常に河口流域を變形して土砂がたい積しているため毎年出水期には流域二千町余歩の田畑が冠水し年々一千万圓以上の損害を被り、磐田土木監督所では一昨年二百万円を投じて河口に導流堤を築いたが、昨年七月の長雨に玉川耕地二千三百余町が冠水、激昂した農民が大擧してこれを破壊すると云う所謂

氏平要賀志

氏吉秀花立

綱領

◎紙面を廣く讀者の論說に解放し、社會の意志を擁護する
◎一旦掲載した問題に關しては如何なる反論をも拒まず、これを尊重する

磐城日日新聞社

市長選
興味引く戰術の差違
関ケ原は小名、天目山は江名

○○……磐城市長選は二十五日火蓋を切つて街頭舌戰に突入以來既に四日二十七日は雨と寒氣に表面の靜さを保つたが二十八日は天候の恢腹と共に激委選挙松、草野と加えて七台の選擧車が入り乱

○○……連呼に於ても立花陣は「悲劇の町長立花」と同情票の確得、催涙戰術に出ているのに反し志賀派は「正義の人、街を明るくする政治家志賀要平」と謳つて正攻法を

○○……同じ催涙戰術でガマの油式計算を洩らしている

○○……しかし次の日からは兩候補とも三輪車に乘り換えたあたり、いわず語らずの面白味がうかがわれている

小島の運動靴

今日の主張
社会事象の破壊的選擧利用を止めよ

比佐凡風

市長選が最後の追い込みをかけて激烈の度を加えるに從い、またぞろ不愉快なることどもが巷間に充滿しようとしている

これが一家内の夫婦喧嘩程度ならば考えようによれば婦權の獨立、親に對する子の獨立と云うような自主權の確立とも觀られるからして反面喜ぶべきことでもあるが、候補者が惡意的に社會事象に喰い入つて選擧のためにせんがための企策を弄しその平和を破壊し、紛糾を呼び分裂を招來するが如き、最後的結果を論ぜぬ行動の見受けるは誠に不愉快至極である

二、三の例を引用するまでもなく、選擧間近になれば葬儀、不幸、祝儀のこととなると麗々しくも仰々しいまでの大花輪、ボー大過大なる見舞が街頭に出現する、個人を無視しその意義を冒瀆するも甚しい、しかしとれらはあくまでも個人間の問題であるが不愉快を超えて噴飯ものには日本水素爭議の組合に對して片や陣中見舞五千圓片やから激電が贈られ、これが又良識ある組合幹部の精一杯の皮肉か、達筆大書で貼り出されている

若し眞に彼等が組合運動に理解と認識を有するならば水素組合に金や激電を贈る前に爲すべきことは多々ある筈である

五千円で何票買えたつもりなのか!!

更に某候補は犯罪容疑者のもらい下げに運動したあと「六人もらい下げてやればその票は十二票に十二票は二十四票に」と組合運動に對して理解と認識を有するならば我々は欣然として我々の市長たることに双手を擧げ、迎え入れるが事実はこの行爲をもつて眞なりと判じ難い

若し眞に彼等が組合運動に理解と認識を有するなれば水素組合に金や激電を贈る前に爲すべきことは多々ある筈である

五千円で何票買えたつもりなのか!!

更に某候補は犯罪容疑者のもらい下げに運動したあと「六人もらい下げてやればその票は十二票に十二票は二十四票に」と

組合結成はあくまでも組合員の團結と意志による生活擁護運動であるにも拘らず対立的資本家保守政治思想家が組合結成に相方から容カイするがごときは許容し得ない彼等が漁村の封建的経済組織を打壊するため、彼等の一身を滅亡させるの覺悟をもつて眞に海員組合の結成を助成すると云うならば誠に欣快の至極であり磐城市の民主化は明日にも達成されるであろう、その前に今日にも吉田内閣は地上にその姿を消している筈である

實行も出來ぬ口約を選擧のために弄し、敢えて云えば無智なる市民をまどわし、建設に進歩せんとするものを破壊し、正常に發展せんとするものをゆがめるが如き行動は一切を嚴に自粛せよと主張する

天氣豫報 29

（本日）北のち南よりの風、晴れの良い天氣です
（海上）日中多少風波があるが割合おだやかでせう

魚菜市況 28

卵つ、五〇～一〇、五〇
人參七〇～八五馬鈴薯七〇～九〇ごぼう二四〇さつま七〇～八〇さといも四五～八〇大根二五～六〇たまな一四〇～一六〇うど五〇～六〇竹の子五〇～九五きうり本一二～一七にら三～七

ところ、原子灰はどの辺に飛び散る事か

外科 松田病院
レントゲン科
小名浜町駅前大通り
電話四三四番

パインミシン 福助ミシン
日産ミシン 芝浦ミシン
賣賦五種類 外現金月賦チケツト歡迎
營業所植田町本町電話七〇二
工場植田町北台町電話二六八
飯塚ミシン商会

白家製造の家具
御婚禮用家具一式
和洋タンス 各種 茶タンス 戸棚
事務用机 椅子 漆器冷藏庫
ウインドケイス 佛具類
豐屋家具店
磐城市中島通り電話三六五番

旅の憩は
閑靜な數奇屋造りの
玉屋旅館
磐城市上横町 電話三九四番

井 門井組
磐城市小名浜町隼人一六九の三
電小名浜七九三番

本印花かつを
製造發賣元
本田屋商店
磐城市小名浜港電話一四三番
小野照吉

お求めの際は……
縣主催水産製品展示会優等賞受賞の……

經費をかけずに良い品安く
旅行シーズン
リツクサツク130円より
學帽120円より
學生服セーラー服各種入荷
學生服揃
ギヤバ・ナイロン旅行セット新入荷
ボストン旅行袋洋傘新入荷
運動靴ゾーリ婦人子供傘當辨荷
春セーター婦人雨靴レインコート荷揃
ワイシヤツ新柄ネクタイ揃
化粧品柳屋メヌマ ジユ・ウテナ カネボウ春 } 80円
糸毛1900円
綿フトンちどり
雨もまた樂し旅行に通勤に
絹レインコート一四〇〇円
雨靴五〇〇圓より各種荷揃
洋傘にビニール張り登山帽

當店の商標
平マーケット
小名浜第二小学校前電二七

28日—1日
白面お倍二のものつい
必殺の銃火みなぎる箱根八里!!
剣の右太エ門艶麗木暮が描く
興味白熱の大時代劇!!
疾風愛憎峠
爆笑と戰慄の鉢合せ
凸凹透明人間
ご注意アゴがはづれます
同時上映 電話番 小名浜 キンピ

(2)　　昭和26年7月13日 運省特別承認扱第684号　　磐城日日　　昭和29年(1954)4月29日　(木曜日)　第1109号

地労委の調停乗り出しに

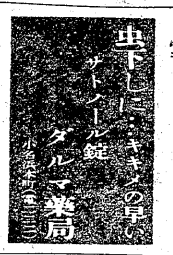
長期スト一時延期

水素爭議　解決に光明見ゆ

既報、二十八日正午より三十日間の長期ストを會社側に通告して二、八六五圓の賃上要求をかかげ斗爭中の日本水素勞働組合（組合長坂倉裕氏）＝組合員一、六三六名＝では、二十八日午前六時第十一回擴大斗爭委員會をひらき二十七日午後八時から行われ第十一回団交を議題に討議を行つた第十一回團交は會社側荘野社長以下全重役が出席長期スト突入の前日とあつて勞使双方は鼻奮と緊張の空氣につつまれ團交を進めたが、荘野社長から「具体案が出ないから地勞委の仲介を求めたい」と組合に申込れ地勞委勸告案を今夜中に提示する旨を回答午後十時過ぎ散会、交渉を二十八日に持ち越した

二十八日午前八時から第十二回團交が行われ會社側は地勞委勸告案一七三五円（本人給一律六〇〇圓增額、自然增一五〇圓改訂分三八五円、技能給一〇〇圓、技能給一〇〇円）されたもの、組合側はこの勸告案をめぐり第十二回擴大斗爭委員を午前九時三十分よりひらき討議した結果正午からのスト決行を一時延期

▼〃十〃＝泉小学校
▼〃十一〃＝下川保育所
▼〃十二〃＝渡辺支所
▼〃十三〃＝晝野八幡神社
▼〃十四〃＝松子屋公會堂



投票所十五カ所

神白地區は小名濱第二

磐城市長、教育委員選挙（五月十日）の投票所は選擧管理委員會でこの程次の通り決定した

▼第一投票所＝小名浜第一小学校
▼〃二〃＝漁業組合講堂
▼〃三〃＝第二小学校
▼〃四〃＝住吉公民館
▼〃五〃＝鹿島小学校
▼〃六〃＝江名漁業組合、江名支所
▼〃七〃＝永崎公民館
▼〃八〃＝上神白公民館
▼〃九〃＝下神白公民館

壽々丸無事

小名に曳航

宮城縣氣仙沼町港町梶原武雄氏所有漁船第三壽々丸（五〇）噸＝船長小野徳男さん以下乗組員十四名は二十七日午後一時頃原釜南東二〇マイルの海上で機関に故障を起して

第七太陽丸才一陣を飾り

歡この聲て北洋に壯途

磐城市中之作北洋漁業組合所属の第七太陽丸（六八トン）＝船主吉田喜好氏＝は二十七日午後四時北洋漁業獨航船の前陣を切り岸壁に押寄せた市内小、中学校生徒の打振る日の丸や家族、関係者の激勵に見送られ集結地函館港に向い勇躍出港した

同船は日魯漁業會社に所属して北洋漁場の調査船として活躍する

選擧暗躍史物語　①

—候補の心理に巢喰う人種—

太郎鳥

選擧に買收はつきものである——そこで吾輩も考えた、公明選擧などと云う言葉を人間は愚弄するとれが世の中の眞相で保守系に違反があり革新系に違反がない、——なんて解釋は二十世紀の現代に通用する筈がない

前小名浜町長選では革新系と呼稱する面々も適当にやりおつた、こんなわけでサツが公明選擧を要望したところでクソにもならないだから、吾輩も儲け時は今だ！と飛びまわり、かけずりまわつて甘い汁を吸いたいと色目を使うわけである

そこで、先ずこの色目を使う人種の代表者に自稱新聞記者を名乘る不運の輩が右橫左橫するらしい尤も一口に新聞記者と云つても、ピンからキリ迄そのキリの方が選擧になると不可解な行動を起し、ヘラ〳〵うす氣味悪い笑いを浮べながら、書くと云う武器の偉力？を候補者になげ賣りするからである

吾輩から言わせればそんな人間は紙クズ同樣掃き集めて燒き捨てるとよろしい彼等はッケ上る惡癖を振りまわすが、目的は一錢でも多くの金を候補者の心理に巢喰つてひきHそうとする惡質な選擧ブローカーである

得体の知れない無冠の帝王としていきりたち社会をカッ歩するクソにもならない精神患者で人間の良識なんてものは毛頭持合せない、これらの輩が市長選に鐘頭しはじめて巧みに泳ぎはじめている樣であるらしいが、それを御用御抱記者として候補者が當選せんがために御氣嫌を取り乍ら、彼等に宣傳よろしきを懇請したところで彼等は記者でなく强要、强かつの合理的な常習者であり世間はそんな人間の輩や人柄を知り盡しているだけに三文の値打もない

吾輩は今後選擧中に暗躍する一部のこうした人種の監視を行い、候補者がまどわされ、つまらぬ人間のために金を强要されないことを切望して止まないが、心當りのある御仁に釘一本を刺した次第である

交通事故二件

幼兒轢かれ　て遂に死亡

磐城市後場二一〇、土工才下成玉氏（二九）長男原（五）ちやんは二十八日午前九時十分頃縣道吉川橋附近の路上で泉方面から疾走して來た磐城貨物小名浜第二營業所のトラック（運轉手三森幸治＝二二＝）に頭部を轢かれ、磐城市本町正井醫院にかつぎ込まれたが頭蓋骨々折でこんすい狀態にあり生命が氣づかわれていたが午後二時十分遂に死亡した

ハイヤーにひかれる

二十八日午前一時頃磐城警戒中の巡視船〝あさち〟（三百噸）に連絡用物に急行させ〝あさち〟が同船を曳航して

市定西の縣道路上で同市古港二〇赤津タクシー、ハイヤー（運轉手若松吉夫＝二八＝）は同市釜戸農業荒川一義（二三）さんをはね飛ばし、後頭部に全治二週間の裂傷を負わせた

二十八日午前二時半無事小名浜港に入港した

時と所の美容法　⑰

▽生理日のお化粧……この期間中は、肌が荒れたような感じになつたり、のぼせやすく、白粉のりがよくありませんから肌の手入は充分念入りにやることです

つまり、ちよつとした刺戟にも過敏になつていますので、先顔も出來るだけ、ぬるま湯と中性の洗劑で丁寧に洗いよくすすぎます

化粧水やクリーム、白粉など、普段使いなれたものを使用するのが最適です

別なものを試みると、ふだんなら何でもないものも、かぶれを起しやすいものです

お顔全体の色調は、平常より幾分明るい色で仕上げ、ピンク系の白粉、鮮紅色の口紅がよいでしよう、眼の下が黑ずんで見えるような方は頬紅を少し濃い目にするとさほど目立ちません

一体に厚ぼつたい化粧はさけ、うつすらとした白粉で明るい清潔なにおいをただよわす化粧をすることです

その意味で眼張りなどの眼の技巧化粧は愼んで下さい

街の音盤

選擧戰が此處、ちまたにくり擴げられてから早くも三日目、あわや選擧が三下り半本生まんとした話がある

處は花畑の某所

「〇さんが市長に成ればうちの娘を役所に勤めさせると云つたが」から始り「何を云う〇さんは何でもすると云うが、そうなつたら金をうんと取られるんだぞ、ただで卵が生めるかい」

「稅金が上つたつて下つたつて出せないくせに偉いこと云つたわネ」

とここで主人の手から茶わんが飛ぶ、がしかしこの舌戰も次ぎの一言で音も立たなくなつた

「それもこれも貴方の仂きが悪いからよ」

萩原式ロケット高速度手編器
☆市制施行記念奉仕セール☆
代理店 シンガー・ブラザー・トヨダ
パイン・オリエント・セイコーシヤ
現金14、000円ヨリ各種　中古5、500円ヨリ6、500円マデ
シンガーミシン福島県販賣店
石川ミシン商會小名濱支店
磐城市小名浜町 古港30　電話466番

常磐名産 みりん干
チケット御利用下さい
大歡迎

純毛服地と注文洋服專門
紳士服　婦人服
斬新なスタイルと良心的な仕立
きつと皆樣のお氣に召す
大井洋服店
福島縣磐城郡平城町T630　茨城縣太田町T53

預金と無盡
皆樣の
大東相互銀行
小名浜支店

うまい醬油 うまい味噌
ホシ友
星太郎
ホシ友醬油株式會社 社長

印刷の御用命は
磐城市渚廻五一
ナガセ印刷株式会社
電話二一九番
※募集＝印刷経驗及見習工

御氣輕に御來店御相談下さい
さくら薬局
衛生材料 醫薬品農薬 調劑 実験器具 家庭薬品
磐城市横町四三番地

産婦人科
久保田醫院
小名浜横町 電二二
院長 久保田旨
副院長 久保田眞一
助産婦 久保田イネ

内科 小兒科 皮フ科 レントゲン
高木醫院
磐城市字定西五
電話四九九